

別記様式（第7条関係）

低入札価格審査書

世田谷区財務部経理課

- 1 件名 旧世田谷区立老人体養ホームふじみ荘解体工事
- 2 入札日 令和4年4月6日
- 3 調査対象者 株式会社滝口興業 東京支店
- 4 予定価格 316,750,000円（税抜）
- 5 入札価格 237,562,500円（税抜）
- 6 調査実施概要

	調査項目	調査内容
1	その価格により入札した理由	○解体工事に特化した専門業者であり、大型重機等を自社で保有しており、技術者・技能者も多数いることから、多くの部分を自社で施工できるため、機器のリース代、人件費の低減が可能である。 ○鉄筋コンクリート造、鉄骨造建物の解体実績が豊富であるため、安全かつ効率的な作業により、諸経費の低減が可能である。 ○産業廃棄物の収集運搬についてはグループ会社で行い、処分会社についても過去の実績により圧縮した金額での処分が可能である。
2	手持ち工事の状況	特筆すべき事項なし
3	契約対象工事における配置予定技術者	配置予定技術者の主な保有資格は以下のとおり。 ・ 監理技術者（とび・土工工事業、解体工事業 外） ・ 一級土木施工管理技士 ・ 解体工事施工技士
4	契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連	特筆すべき事項なし
5	手持ち資材の状況	防音パネル、防音シート、アドフラット鋼板、コンプレッサー、単管パイプ
6	資材購入予定先及び購入先と入札者との関係	キャストゲートを協力業者より購入予定
7	手持ち機械の状況	バックホウ多数
8	労働者の具体的供給見通し	調査対象者からは監理技術者、現場代理人及び重機を扱う人員を配置する。内装解体工等の作業員については、下請業者から確保する。
9	工事实績 ※当該開札日から過	○件名：杉並区立杉並第二小学校及び併設1施設プール・教室棟 外1施設解体工事

<p>去 3 年の間に完了した契約金額 50,000 千円以上の公共工事名</p>		<p>発注者：杉並区 工 期：令和 3 年 7 月 2 日～令和 4 年 1 月 3 1 日 金 額：73,825,400 円</p> <p>○件 名：調布市市庁舎立体駐車場解体工事 発注者：調布市 工 期：令和 3 年 7 月 1 6 日～令和 4 年 1 月 3 1 日 金 額：62,628,500 円</p> <p>○件 名：新庁舎 2 期棟建設に係る庁舎解体ほか工事 発注者：川口市 工 期：令和 2 年 6 月 1 9 日～令和 3 年 7 月 3 0 日 金 額：577,500,000 円</p>	<p>他</p>
---	--	--	----------

7 低入札価格審査委員会

<p>開催日</p>	<p>令和 4 年 5 月 1 1 日</p>
<p>審査結果</p>	<p>○工事金額の中で区の積算と乖離のあった項目のうち、金額的に一番多くを占めるのは埋戻しの金額である。地下解体があるため埋戻し土が大量に必要となるが、区が求める品質で、価格を抑えたものを企業努力により購入することが可能であることを、提出のあった土分析表により確認した。また、アスベストの撤去等の専門工事において、法令に則った撤去方法を自社施工により行えるため、無理のないコスト圧縮を図っていることをヒアリングにより確認した。</p> <p>○一部工事は、下請業者に外注するが、主要工種である躯体解体をはじめ、ほとんどの工事において自社施工が可能であること、また、解体に使用する大型重機や仮設資材についても一部を除き自社所有の資機材を使用することが可能であり、機器リース代、人件費等を低減できることが低価格で積算されている主な理由である。また、地下の解体工事実績も豊富にあり、施工に問題はないと判断できる。</p> <p>○本件において、世田谷区公契約条例における事業者の責務や労働報酬下限額等について理解したうえで積算していることを確認した。また、低入札価格調査を実施した現在履行中の契約においても労働報酬下限額以上の支払いをしていることを確認した。更に、建設キャリアアップシステムを導入し、技能者の処遇改善に努める等、条例の趣旨に沿った取り組みをしていることも確認した。</p> <p>以上、当該入札価格により契約の内容に適合した履行がされない恐れがあるとは認められないので、落札者と決定する。</p> <p>ただし、コスト圧縮による下請業者へのしわ寄せや粗雑工事が生じることがないように、世田谷区低入札価格調査制度要領第 8 条及び世田谷区公契約条例の観点を踏まえ、区は発注者としての責任を持って、工事の進捗管理及び現場監督を徹底する。</p>